

科目ナンバー： 研究・CNS：MC1023／助産：MmC1023

授業コード： 6630100200

講義科目名称： 看護管理学援助論 I

英文科目名称： Nursing Administration I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎恩幣宏美			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 通年	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】 【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	◎恩幣 宏美	新潟県立看護大学	313	honbe@niigata-cn.ac.jp
	【本学の科目区分】 専門分野			
		【DP1】	【DP2】	【DP3】
研究	◎	○	◎	○
CNS			○	
助産			○	○

到達目標	1. 看護管理に必要な諸理論やマネジメント、スキルなどの知識体系について説明できる。 2. 看護管理学における研究課題を通して、この分野の文献を批判的に読める。 3. 臨床での看護管理の課題を探索し、科学的かつ効果的な管理方法追及のための研究手法を理解できる。
授業概要	看護サービスの質向上のために、看護管理者に必要な諸理論や知識、スキルなどの知識体系を学ぶことである。また、実践に即した看護管理的課題を科学的に探索し、効果的な管理方法を探るための研究手法について理解を深める。クリニカルクエストション(CQ)について討論し、文献検討を重ねながら、看護管理学に関するリサーチクエストション(RQ)を探る。
授業計画	<p>1 授業内容            授業形態：講義 討論            学修課題：ガイダンス            学修内容：科目の到達目標と授業概要、CQの発表            事前学修：文献データベースを検索して討論テーマを提示する準備を整える            事後学修：課題プレゼンテーション(1)～(6)に向けて自己学修の計画を立案する            備考：恩幣</p> <p>2 授業内容            授業形態：講義 討論            学修課題：ヘルスケアシステム 保健医療福祉サービスの提供体制            学修内容：保健医療福祉制度の理解、地域包括ケアシステム            事前学修：地域包括ケアシステム等の文献を要約する            事後学修：講義内容をふまえて課題や関心に応じた新たな文献を精読する            備考：恩幣</p> <p>3 授業内容            授業形態：講義 討論            学修課題：ヘルスケアシステム ヘルスケアサービスにおける看護の役割            学修内容：看看・地域連携での看護職の役割            事前学修：「連携」に関する文献を読み、要約する            事後学修：講義内容をふまえて課題や関心に応じた新たな文献を精読する            備考：恩幣</p> <p>4 授業内容            授業形態：講義 討論            学修課題：組織管理論(1) 組織マネジメント            学修内容：組織マネジメント・看護管理に関する基礎知識            事前学修：管理実践に関する文献を読み、要約する            事後学修：講義内容をふまえて課題や関心に応じた新たな文献を精読する            備考：恩幣</p> <p>5 授業内容            授業形態：講義 討論            学修課題：組織管理論(2) 看護実践における倫理            学修内容：倫理的課題と倫理的意思決定への支援            事前学修：倫理的課題に関する文献を読み、要約する            事後学修：講義内容をふまえて課題や関心に応じた新たな文献を精読する            備考：恩幣</p> <p>6 授業内容</p>

7	<p>授業形態：講義 討論  学修課題：人材管理(1) 労務管理  学修内容：健康管理、ワークライフバランス、勤務体制  事前学修：労務管理に関する文献を読み、要約する  事後学修：講義内容をふまえて課題や関心に応じた新たな文献を精読する  備考：恩幣</p> <p>授業内容  授業形態：講義 討論  学修課題：人材管理(2) 人材育成の基礎知識  学修内容：人材育成に関する理論、人材育成の方法、キャリア開発  事前学修：人材育成に関する文献を読み、要約する  事後学修：討論の内容を振り返り、自己の考えや疑問点を整理する  課題プレゼンテーション(1)の準備を整える  備考：恩幣</p>
8	<p>授業内容  授業形態：発表  学修課題：課題プレゼンテーション(1)  学修内容：CQに基づく文献検討の発表  事前学修：課題プレゼンテーション(1)の準備を整えて臨む  事後学修：発表内容と意見交換の結果を整理し、課題プレゼンテーション(2)の準備を進める  備考：恩幣</p>
9	<p>授業内容  授業形態：講義 討論  学修課題：資源管理論 経営資源と管理の基礎知識  学修内容：看護の視点から考える「経営」  事前学修：費用対効果に関する文献を読み、要約する  事後学修：講義内容をふまえて課題や関心に応じた新たな文献を精読する  備考：恩幣</p>
10	<p>授業内容  授業形態：講義 討論  学修課題：質管理 医療・患者安全  学修内容：医療安全と患者安全、心理的安全性  事前学修：心理的安全性に関する文献を読み、要約する  事後学修：討論の内容を振り返り、自己の考えや疑問点を整理する  備考：恩幣</p>
11	<p>授業内容  授業形態：発表  学修課題：課題プレゼンテーション(2)  学修内容：CQに基づく文献検討の発表  事前学修：課題プレゼンテーション(2)の準備を整えて臨む  事後学修：討論内容をふまえて新たな文献を精読する  備考：恩幣</p>
12	<p>授業内容  授業形態：発表  学修課題：課題プレゼンテーション(3)  学修内容：CQに基づく文献検討の発表  事前学修：課題プレゼンテーション(3)の準備を整えて臨む  事後学修：討論内容をふまえて新たな文献を精読する  備考：恩幣</p>
13	<p>授業内容  授業形態：発表  学修課題：課題プレゼンテーション(4)  学修内容：CQに基づく文献検討の発表  事前学修：課題プレゼンテーション(4)の準備を整えて臨む  事後学修：討論内容をふまえて新たな文献を精読する  備考：恩幣</p>
14	<p>授業内容  授業形態：発表  学修課題：課題プレゼンテーション(5)  学修内容：CQに基づく文献検討の発表  事前学修：課題プレゼンテーション(5)の準備を整えて臨む  事後学修：討論内容をふまえて新たな文献を精読する  備考：恩幣</p>
15	<p>授業内容  授業形態：発表  学修課題：課題プレゼンテーション(6)  学修内容：文献検討に基づき検討した研究課題(RQ)の発表  事前学修：課題プレゼンテーション(6)の準備を整えて臨む  事後学修：研究計画書の作成を検討する  備考：恩幣</p>
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	到達目標1～3に対して、討論の準備状況と参加度 30%、課題プレゼンテーション 30%、レポート 40%により評価する。
テキスト	テキストは指定しないが、自身にとって理解しやすい看護管理学および研究方法に関する書籍を用意しておく。
参考図書・資料等	1. 増野園恵(編)(2026)：看護管理学習テキスト第4版 第1巻 保健医療福祉制度・政策論2026年版. 日本看護協会出版会. 2. 秋山智弥(編)(2026)：看護管理学習テキスト第4版 第2巻 看護サービスの質管理2026年版. 日本看護協会出

	<p>版会.</p> <p>3. 手島恵(編)(2026): 看護管理学習テキスト第4版 第3巻 人材管理論2026年版. 日本看護協会出版会.</p> <p>4. 勝原裕美子(編)(2026): 看護管理学習テキスト第4版 第4巻 組織管理論2026年版. 日本看護協会出版会.</p> <p>5. 金井Pak雅子(編)(2026): 看護管理学習テキスト第4版 第5巻 経営資源管理論2026年版. 日本看護協会出版会.</p> <p>6. 増野園恵(編)(2026): 看護管理学習テキスト第4版 別巻 看護管理基本資料集2026年版. 日本看護協会出版会.</p> <p>7. 牧本清子, 山川みやえ(編)(2020): 研究手法別のチェックシートで学ぶ よくわかる看護研究論文のクリティーク(第2版). 日本看護協会出版会.</p> <p>研究方法に関する書籍や専門書、文献等を用意してください。 上記の他、研究課題や研究する事象に応じて適宜紹介する。</p>
受講、課題、資料配布等のルール	<p>講義資料は適宜配布する。</p> <p>討論テーマの提示方法、課題プレゼンテーション、レポートの課題と作成要領は授業中に説明する。</p>
教員からのメッセージ	<p>CQの討論を通じて自らの研究関心を精査するとともに、討論の概要を自分なりに整理して考えをまとめ、RQの明確化を図りましょう。</p>
オフィスアワー	<p>事前にメール等で日時を予約してください。</p>